

## トピックス

### ■ 第三者割当による新株予約権（行使価額修正条項付）を発行

当社は、8月6日の取締役会において、第三者割当による新株予約権（行使価額修正条項付）を発行することを決議しました。

当社グループは今後特に発展が見込めるIoT市場、モビリティ市場、5G通信・再生エネルギー蓄電などの社会インフラ市場を新たなターゲット市場とし、新規事業の柱の創出を目指しております。これらの分野における成長戦略の実行に向けた資金調達を行なうため、第三者割当による新株予約権を発行し、新株発行による資本増強を開始しました。

### ■ 株式併合を実施

当社は、全国証券取引所が発表した「売買単位の集約に向けた行動計画」を受け、5月31日開催の取締役会において、10月1日より当社株式の単元株式数を1,000株から100株に変更することを決議するとともに、第89回定時株主総会での承認を条件に、投資単元水準維持のため、当社株式の10株を1株に併合する株式併合を行なうことを決議しました。6月27日開催の第89回定時株主総会での承認を受け、10月1日付で株式併合を行ないました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

### ■ 当社広報・PR活動

当社は、本年4月18日から20日まで幕張メッセで開催されたTECHNO-FRONTIER2018や5月23日から25日まで東京ビッグサイトで開催されたワイヤレステクノロジーパーク2018、7月11日から13日まで東京ビッグサイトで開催された第12回オフィス防災EXPOにそれぞれ出展し、注力するテクノロジー領域であるIoT・モビリティ・社会インフラ市場に応える各種電池・電子製品をご紹介しました。

市販用電池については、ミニ四駆全国競技大会やウルトラマンフェスティバルへの協賛を通じ、子供から大人まで幅広い世代に日本製「富士通アルカリ乾電池」を訴求しました。また、富士通グループのスポーツ活動（アメリカンフットボール、女子バスケットボール）や川崎フロンターレ・女子プロゴルフツアーに協賛し、会場内外へのブランドロゴや電池バルーンの掲出により富士通電池の認知度向上に努めました。

新たな取り組みとして、全国の小中学生向けにキャリア教育教材である「おしごと年鑑」に電池の仕組みを掲載し、当社製品の理解促進を図りました。

環境活動への取り組みとしては、2016年から継続して行なっているクラビオラ奏者 折重由美子氏の「太陽とツナガル電池の音コンサート」に協賛し、当社の環境メッセージの発信を行ないました。



オフィス防災EXPOの  
当社ブースの様子



朝日新聞社  
おしごと年鑑2018